



〒660-0051 尼崎市東七松町2丁目5番67号 TEL (06) 6481-5351 Fax (06) 6481-5352 <http://www.ama-net.ed.jp/school/J03/index.htm>

素晴らしい体育大会でした

晴天に恵まれたなか、第10回体育大会を5月30日（金）にたくさんの来賓の方々や保護者の方々に見守られて実施することができました。この体育大会に合わせて今年の生徒会のスローガン「信頼協力 夢に向かって日々前進」とその下に2年生が校外学習で作成した「無限に輝け 夢は虹の彼方へ」の横断幕が校庭に掲げられました。

今年の体育大会は、保健体育科の先生方から「日程的にとっても厳しく、例年のようにできるかどうか



わかりません。」という報告を受けていました。確かに、3年生の修学旅行や1年生の宿泊学習の日程の関係からあまり練習日程に余裕がありませんでした。そのなかで生徒の皆さんは限られた時間の中で懸命に練習に取り組んでくれました。

その結果、あの感動的な3年生の組体操はうまれたのです。見学してい

た保護者の方々の目にはうっすらと涙が浮かんでいましたし、来賓の多くの方々から「素晴らしかったです。」「感動しました。ありがとうございます。」「などお褒めの言葉をいただきました。

私が何より素晴らしいと感じたのは、係の人たちが自分の与えられた役割にしっかり取り組んだことです。そして係の仕事にみんなが協力したことです。

「さすがが中央中」です。「これぞ中央



中」です。生徒の皆さんは今回の体育大会で全力を出すことの素晴らしさについて学んでくれました。

勉強頑張れ

「学力」＝「学習の質」×「学習の量」です。これは杉山奈津子さんという人が書いた本の中にある言葉です。杉山さんは次のようにも書いています。「例えばある高校の野球部が『甲子園に行くぞ』という目標を立てたとき、まず県内で予選を勝ち抜か

なくてはいけないというのに『他の高校と同じ練習をしておけば大丈夫』とは思わないはずですよ。」つまり、あなたの友達に「なあ昨日勉強した？」と聞いたときに「あんまり勉強してない。」と答えたとき、「良かった。」と感じたとしても全くの気休めでしかないのです。

皆さんは、今年から公立高校の入学選抜制度が変わることを知っていると思います。皆さんの先輩が「あんまり勉強しなかったけど、高校に行けた。」という話も気休めでしか無くなりました。本当に高校に行きたいのなら、先輩から「このように勉強を工夫したから合格した」という勉強方法を聞くことが大切ではないでしょうか。

結局は自分の学力次第なのです。学力をつけるには最初書いたように「質」×「量」です。「質」を高めるためには受動的な態度でただ授業を受けているだけではいけません。受動的ではなく自分から意欲的に学習に取り組む姿勢が大切になってきます。さらに「量」も増やす必要があります。先ほどの杉山さんの著書に「全教科の授業でほぼ満点を取り、大学3年時に司法試験に合格し、（東京大学）法学部を主席で卒業したという、優秀きわまりない友人がいるのですが、彼女はどんな試験でも『過去問にしろ、問題集にしろ、最低7回は繰り返した』と言っていました。」と書いてあります。優秀きわまりない人でもこのように繰り返し学習しているのです。

今月末は1学期の期末テストです。1年生ははじめての定期テストの経験になりますが、2・3年生もあらためて勉強の仕方を見直し、工夫してみてはいかがでしょうか。

間近に迫る中総体

7月上旬から運動部に所属する3年生にとっては、最後のそして最高の舞台となる中総体が始まります。校長室の前にあるパネルには、皆さんの先輩達が築き上げてきた足跡が残されています。今年も先輩に追いつけ追い越せと練習に励んでくれた皆さんの活躍を期待しています。

良い結果は良いプロセスからしか生まれません。従って、ケガや病気に十分注意するとともに、今の練習に全力で取り組んでください。